

2019 年度 愛知学泉大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
2101150	現代文明論 Study of Modern Civilization	神山 歩未	基礎	2	選択	4年 後期
科目の概要						
<p>本科目は、現代の文明社会の諸問題について深く考察することを通して、現代社会の一員として生きていくために必要となる課題発見能力や問題解決力を養うことを目的としている。授業では、①現代の文明社会の諸問題(例えば、人種・民族諸問題、グローバル化の諸問題、移民問題、など)を幅広く取り上げ議論し、何が問題なのか理解を深める。②授業をきっかけに身近な日常に存在する社会問題を自ら発見・分析し、なぜそれが問題なのか議論する。</p>						
学修内容			到達目標			
<p>① 人種民族をめぐる社会問題が多く存在することを知らる。 ② 身近な日常における社会問題を発見し問題意識を持つ。 ③ 発見した問題に関し、自らの考えをまとめ議論し、理解を深め、発表する。</p>			<p>① 人種民族をめぐる社会問題が多く存在することを理解し、具体的な事例を用いて説明することができる。 ② 些細な日常における社会問題を自ら発見し疑問をもち、説明することができる。 ③ 発見した問題に関し、なぜ問題に思ったのか、自らの考えを整理し表現するなど、他者と議論ができる。</p>			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素			学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例			
前に踏み出す力	主体性	<ul style="list-style-type: none"> 授業以外の時間を使い、身近な日常に存在する社会問題を発見する。 グループ議論で自らの意見を積極的に発言することができる。 				
	働きかけ力					
考え抜く力	実行力	他者にもわかりやすい発表を行うために、表現方法を工夫し、グループ内でコミュニケーションを図りながら準備を進めることができる。				
	課題発見力	身近な日常における社会問題を自ら発見することができる。				
	計画力					
チームで働く力	創造力	<ul style="list-style-type: none"> 自ら発見した社会問題に関して、なぜそれが問題なのか考えることができる。 議論に際し、取り上げられた事例に疑問を持ち、自分の問題として置き換え考えることができる。 				
	発信力	自ら発見した事例に関して、自分の考えをまとめ、他者にわかりやすく伝えることができる。				
	傾聴力	議論において他者の意見に耳を傾け、内容の確認や質問を行いながら内容を正確に理解できる。その上で、自らの考えを述べることができる。				
	柔軟性	自分と異なる価値観や視点に対して、拒絶することなく耳を傾け理解することができる。				
	状況把握力					
	規律性	時間や授業のルールを厳守する。				
テキスト及び参考文献						
テキスト:使用しない。プリント(資料)を適宜配布する。						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連:なし 資格との関連:なし						
学修上の助言			受講生とのルール			
<p>①授業で扱う事例をきっかけに、普段から身近な日常に目を向け、社会問題を見つけるよう心がけてください。 ②情報収集に新聞、テレビ、インターネット、図書館などを活用してみてください。</p>			<p>①授業開始時刻 20 分を超える遅刻は出席簿の上では欠席とする。 ②授業と関係のないこと(例えば、授業と関係のない私語・携帯電話の使用、他の授業の課題を行うなど)は厳禁とする。</p>			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
筆記試験				
小テスト				
レポート	25	①	✓	レポート(20点) 身近な日常における社会問題を発見し、何が問題なのか、なぜ問題なのか自分の考えをまとめる。レポートは500字以上とする。 問題を発見し記述できれば10点、問題を詳しく説明し問題点を指摘できれば15点、上記に加えなぜ問題なのか自分の考えが述べられていれば25点。
		②	✓	
		③	✓	
成果発表 (口頭・実技)	20	①		・与えられたテーマについて議論を行う(10点)。 ・積極的に自らの意見が述べることができれば5点。 ・他者の意見を聞き、自らの問題として置き換え考え、発言ができればさらに5点。
		②	✓	
		③	✓	
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	【主体性】 議論の参加態度や発言内容、コメントシートに基づき評価する。 【実行力】 議論の様子(積極的に発言しているかなど)に基づき評価する。 【課題発見力】 コメントシート、議論での発言内容、発表の内容に基づき評価する。評価はレポートの点数に反映される。 【創造力】 コメントシート、議論での発言内容に基づき評価する。 【発信力】 議論において、自分の考えを他者にわかりやすく述べているかに基づき評価する。 【傾聴力】 発表に対する質疑内容やコメントシートの書きぶりに基づき評価する。ただ感想を書くのではなく、自らの意見を述べることが望ましい。 【規律性】 欠席をしないこと。遅刻をしないこと。授業ルールを厳守すること。
		②	✓	
		③	✓	
その他	45	①	✓	コメントシート(全15回各3点、合計45点) 授業で学んだことを、毎回コメントシートとして提出する。 ※書き方等は授業で指示する。
		②	✓	
		③	✓	
総合評価 割合	100			6回以上欠席した場合(欠席扱いになった場合も含む)は、単位認定の対象外となる。

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
<p>A(優) 80点以上 B(良)の基準に加え、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な日常の社会問題を自ら発見し、何が問題となっているのか、またなぜ問題だと思うのか説明することができる。 ・グループ議論で、他者の意見を聞き視点や価値観の違いを認識しつつ、他者の意見と自分の意見がどのように異なり同じなのかまとめ、説明することができる。 ・A(優)の基準に加え、発見した事例を自分の問題として置き換え理解し、理解したことを自分の言葉で説明することができればS(秀)とする。(90点以上) 	<p>B(良) 70点以上 C(可)の基準に加え、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な日常の社会問題を自ら発見し、具体的に述べるができる。 ・何が問題なのか気づき説明することができる。 <p>C(可) 60点以上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎度のコメントシートの提出がなされている。 ・グループ議論に参加し自分の意見を述べている。 ・条件を満たしたレポートの提出がなされている。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	ガイダンス ①授業の進め方や課題の確認 ②メンバー同士の相互理解を深める 「現代文明論」について導入。	①講義 ②グループワーク ③コメントシートの記入・提出	①授業の進め方や課題について説明を聞くことができる。 ②受講生同士交流することができる。	【予習】 シラバスを熟読の上、授業で学びたいこと、期待していることをまとめておく。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2週 /	『イメージとステレオタイプ』 我々が無意識のうちにもつ「普通」と価値基準について探り、「普通」とは何かについて理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	①ディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関する自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分の日常における社会問題を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
3週 /	『国籍問題』 重国籍やハーフなどを例に、国籍問題を取り上げ、国家・民族・エスニシティについて理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	①ディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関する自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分の日常における社会問題を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
4週 /	『マイノリティの問題について』 社会のマイノリティとは誰のことなのか理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	①ディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関する自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分の日常における社会問題を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
5週 /	『サイボーグ問題』 人工内耳を例に、マイノリティについてさらに理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	①ディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関する自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分の日常における社会問題を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
6週 /	『LGBT 問題』 LGBT 問題を例に社会の多様性について理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	①ディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関する自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分の日常における社会問題を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
7週 /	『差別問題』 ディズニーを例に差別について理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	①ディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関する自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
8週 /	『これまでの議論の中間小括』 これまでに学んだことを振り返り、身近な日常で類似する問題があるのか議論する。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	①ディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関する自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	『捕鯨問題』 捕鯨問題を例に、グローバルスタンダードと伝統的食文化について理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	①ディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関する自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分の日常における社会問題を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
10週 /	『動物の著作権について』 猿のセルフィーを例に、著作権について理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	①ディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関する自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分の日常における社会問題を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
11週 /	『制服をめぐる問題』 制服を例に、宗教と社会について理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	①ディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関する自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分の日常における社会問題を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
12週 /	『Twitterをめぐる問題』 Twitterを例に、メディア・リテラシーについて理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	①ディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関する自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分の日常における社会問題を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
13週 /	『ボランティアをめぐる問題』 ボランティアを例に、ハイパーメリトクラシー社会について考える。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	①ディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関する自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分の日常における社会問題を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
14週 /	『海外援助をめぐる問題』 海外援助を例に、する側とされる側との間に内在する力関係について、これまでの議論と合わせて理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	①ディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関する自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分の日常における社会問題を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
15週 /	『現代文明論総括』 ・これまで何を学び、何を考えるようになったのか、議論する。 ・レポートの概要説明	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	これまで学んだことを振り返り、何を学んだのか自分の言葉で説明することができる。	【復習】 これまでに記録した日常の社会問題を1つ取り上げ、授業のテーマと関連付けてレポートを執筆する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力